

「戦国のメインステージ岐阜」総合ガイドブック等制作業務委託にかかる質問に対する回答

令和5年4月5日追加

No.	質問項目	質問	回答
1	プロポーザル募集要項 (P4) 「第2 応募に係る事項」の「1 参加資格」について	「①平成 30 年度以降に国及び地方自治体から受託して戦国・武将観光に関するガイドブックを制作した実績があること。」につきまして、ガイドブックの定義などございますでしょうか？ 例えば弊社の場合ですが、歴史・戦国系の印刷物や MOOK 本の販売実績等はあるのですが、参加資格に該当するかどうか、ご教示頂けますでしょうか？	参加資格の①では、歴史・戦国系の広報冊子、解説本等、史跡や戦国武将ゆかりの地などを魅力的にまとめて紹介する冊子を指しています。 また、販売物であるか否かは問わないものの、国や地方自治体と契約し、制作した実績を要件としております。 よって、企画提案書をご提出いただく際には、受託した実績の詳細を応募様式「別紙5 行政機関からの受託業務実績書」にご記入の上、併せてご提出いただきます。
2	仕様書 (P2～P3) 「4 業務内容」の「(1) 総合ガイドブックの制作」及び「(2) PR用カードの制作」の校正について	業務内容の箇所に「印刷にあたっては、色校正を行い県の承諾を得ること」とあるが、色校正は本機・本紙構成が必須か。それとも簡易校正で問題ないか。また、色校正の回数は何回を想定しているか。(冊子・カード制作共に)	ガイドブック及びPR用カードについては、本機・本紙によるシビアな色校正を必須とはしませんが、本印刷の仕上がりに近いイメージを確認出来るある程度高性能な機器にて対応していただきます。また、回数は2～3回程度を想定していますが、限定的にページによっては、それ以上の回数となる可能性もございます。 一方、ポスターデザインについては、用紙を受託者と相談の上、基本的には本機・本紙にて色味を確認させていただきます。想定は2～3回程度です。
3	仕様書 (P2～P3) 「4 業務内容」の「(1) 総合ガイドブックの制作」及び「(2) PR用	デジタルデータを納品する際、冊子制作を Adobe の InDesign にて行う場合は、同ソフトウェアの形式でのデータでも問題ないか。それと	Adobe の InDesign で構いません。 一方、ポスターのデジタルデータは Illustrator 形式の編集可能なデータとしていただきます。

	カードの制作」の発送・納品について	も、Illustrator が必須か。	
4	仕様書 (P3) 「4 業務内容」の「(2) PR 用カードの制作」の用紙について	ガイドブックはマットコートと紙質の指定があるが、PR カードについてはあるか	特に指定はございません。
5	仕様書 (P3) 「4 業務内容」の「(3) ポスターデザインの制作」の色校正について	ポスターデザインの色校正の印刷会社は、県の指定会社もしくは企画提案社の印刷会社どちらになるか。また、色校正の承諾を得たポスターデザインデータ納品後の印刷の色味調整については、県庁もしくは印刷会社にて行うという理解で間違いはないか。	色校正は企画提案者（受託者）の印刷会社に対応いただきます。なお、納品後の印刷の色味調整は県（及び県から別に発注する印刷会社）にて行います。